

平成23年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名	福岡県		市町村類型	II-1	指定団体等の指定状況		区分		平成23年度(千円)	平成22年度(千円)	区分		平成23年度(千円・%)	平成22年度(千円・%)																																																																																																																																															
					財政健全化等	×	歳入総額	17,896,808			17,689,236	実質収支比率			7.2	5.4																																																																																																																																													
市町村名	小郡市		地方交付税種地	2-4	財源超過	×	歳出総額	17,067,776	17,050,186	經常収支比率	91.5	90.0	(99.8)	(99.7)																																																																																																																																															
					首都	×	歳入歳出差引	829,032	639,050	標準財政規模	11,421,016	11,342,128																																																																																																																																																	
					近畿	×	翌年度に繰越すべき財源	11,068	21,706	財政力指数	0.63	0.65																																																																																																																																																	
					中部	×	実質収支	817,964	617,344	公債費負担比率	17.2	16.9																																																																																																																																																	
人口	22年国調(人)	58,499	産業構造(※5)		過疎	×	単年度収支	200,620	2,372	健全化判断比率	-	-	-	-																																																																																																																																															
	17年国調(人)	57,481			山振	×	積立金	400,000	650,000	実質赤字比率	-	-																																																																																																																																																	
	増減率(%)	1.8			低開発	○	繰上償還金	122,029	46	連結実質赤字比率	-	-																																																																																																																																																	
住民基本台帳人口	24.03.31(人)	59,227	第1次	987	1,259	指数表選定	○	実質単年度収支	722,649	652,418	実質公債費比率	13.9	14.9																																																																																																																																																
	23.03.31(人)	59,132		3.9	4.8	基準財政収入額	5,515,313	5,447,104	将来負担比率	92.7	102.9																																																																																																																																																		
	増減率(%)	0.2		4.098	4,619	基準財政需要額	8,910,934	8,636,755	資金不足比率(※4)	-	-																																																																																																																																																		
面積(km ²)	45.50		第2次	16.3	17.8	標準税収入額等	7,063,516	7,047,528	-	-	-	-																																																																																																																																																	
人口密度(人/km ²)	1,286			19,992	19,968	經常経費充当一般財源等	10,641,918	10,332,857																																																																																																																																																					
世帯数(世帯)	20,024			79.7	76.9	歳入一般財源等	13,142,455	13,118,634																																																																																																																																																					
職員の状況																																																																																																																																																													
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	19,231,394	19,776,498	うち公的資金	16,142,596	16,171,719																																																																																																																																																
	市区町村長	1	8,100	一般職員	303	989,598	3,266	債務負担行為額(支出予定額)	4,115,664	4,747,462	収益事業収入	-	-																																																																																																																																																
	副市区町村長	1	6,888	うち消防職員	-	-	-	土地開発基金現在高	136,302	165,810	積立金現在高	200,033	200,004																																																																																																																																																
	教育長	1	6,318	うち技能労務職員	33	112,860	3,420	財政調整基金	3,211,901	2,811,901	減債基金	214,148	145,700																																																																																																																																																
	議会議長	1	5,200	教育公務員	12	41,936	3,495	其他特定目的基金	-	-	-	-	-																																																																																																																																																
	議会副議長	1	4,650	臨時職員	-	-	-	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																
	議会議員	16	4,400	合計	315	1,031,534	3,275	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																
					ラスパイレース指数(※6)	109.4	(101.1)																																																																																																																																																						
<table border="0"> <thead> <tr> <th>一般会計等の一覧 項番</th> <th>会計名</th> <th>事業会計の一覧 項番</th> <th>会計名</th> <th>公営企業(法適)の一覧 項番</th> <th>会計名</th> <th>公営企業(法非適)の一覧 項番</th> <th>会計名</th> <th>関係する一部事務組合等一覧 項番</th> <th>組合等名</th> <th>地方公社・第三セクター等一覧 項番</th> <th>団体名</th> <th>(※3)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)</td> <td>一般会計</td> <td>(3)</td> <td>国民健康保険事業</td> <td></td> <td></td> <td>(7)</td> <td>下水道事業特別会計</td> <td>(8)</td> <td>両筑衛生施設組合</td> <td>(18)</td> <td>小郡市土地開発公社</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>住宅新築資金等貸付事業特別会計</td> <td>(4)</td> <td>後期高齢者医療事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(9)</td> <td>久留米市外三市町高等学校組合</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(5)</td> <td>介護保険事業(保険事業勘定)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(10)</td> <td>福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(6)</td> <td>介護保険事業(介護サービス事業勘定)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(11)</td> <td>福岡県市町村職員退職手当組合(一般会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(12)</td> <td>福岡県市町村職員退職手当組合(基金特別会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(13)</td> <td>久留米広域市町村圏事務組合(一般会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(14)</td> <td>久留米広域市町村圏事務組合(ふるさと振興事業特別会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(15)</td> <td>久留米広域市町村圏事務組合(小児救急医療支援事業特別会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(16)</td> <td>久留米広域市町村圏事務組合(広域消防特別会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(17)</td> <td>福岡県市町村災害共済基金組合(一般会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>															一般会計等の一覧 項番	会計名	事業会計の一覧 項番	会計名	公営企業(法適)の一覧 項番	会計名	公営企業(法非適)の一覧 項番	会計名	関係する一部事務組合等一覧 項番	組合等名	地方公社・第三セクター等一覧 項番	団体名	(※3)	(1)	一般会計	(3)	国民健康保険事業			(7)	下水道事業特別会計	(8)	両筑衛生施設組合	(18)	小郡市土地開発公社	○	(2)	住宅新築資金等貸付事業特別会計	(4)	後期高齢者医療事業					(9)	久留米市外三市町高等学校組合						(5)	介護保険事業(保険事業勘定)					(10)	福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合						(6)	介護保険事業(介護サービス事業勘定)					(11)	福岡県市町村職員退職手当組合(一般会計)												(12)	福岡県市町村職員退職手当組合(基金特別会計)												(13)	久留米広域市町村圏事務組合(一般会計)												(14)	久留米広域市町村圏事務組合(ふるさと振興事業特別会計)												(15)	久留米広域市町村圏事務組合(小児救急医療支援事業特別会計)												(16)	久留米広域市町村圏事務組合(広域消防特別会計)												(17)	福岡県市町村災害共済基金組合(一般会計)			
一般会計等の一覧 項番	会計名	事業会計の一覧 項番	会計名	公営企業(法適)の一覧 項番	会計名	公営企業(法非適)の一覧 項番	会計名	関係する一部事務組合等一覧 項番	組合等名	地方公社・第三セクター等一覧 項番	団体名	(※3)																																																																																																																																																	
(1)	一般会計	(3)	国民健康保険事業			(7)	下水道事業特別会計	(8)	両筑衛生施設組合	(18)	小郡市土地開発公社	○																																																																																																																																																	
(2)	住宅新築資金等貸付事業特別会計	(4)	後期高齢者医療事業					(9)	久留米市外三市町高等学校組合																																																																																																																																																				
		(5)	介護保険事業(保険事業勘定)					(10)	福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合																																																																																																																																																				
		(6)	介護保険事業(介護サービス事業勘定)					(11)	福岡県市町村職員退職手当組合(一般会計)																																																																																																																																																				
								(12)	福岡県市町村職員退職手当組合(基金特別会計)																																																																																																																																																				
								(13)	久留米広域市町村圏事務組合(一般会計)																																																																																																																																																				
								(14)	久留米広域市町村圏事務組合(ふるさと振興事業特別会計)																																																																																																																																																				
								(15)	久留米広域市町村圏事務組合(小児救急医療支援事業特別会計)																																																																																																																																																				
								(16)	久留米広域市町村圏事務組合(広域消防特別会計)																																																																																																																																																				
								(17)	福岡県市町村災害共済基金組合(一般会計)																																																																																																																																																				

(注釈) ※1: 經常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。
 ※6: ラスパイレース指数の()内の数値は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置が無いとした場合の値である。

(1) 普通会計の状況 (市町村)

歳入の状況 (単位 千円・%)				地方税の状況 (単位 千円・%)			
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比
地方税	6,348,002	35.5	6,348,002	59.5	普通税	6,348,002	100.0
地方譲与税	223,191	1.2	223,191	2.1	法定普通税	6,348,002	100.0
利子割交付金	20,608	0.1	20,608	0.2	市町村民税	3,089,861	48.7
配当割交付金	12,887	0.1	12,887	0.1	個人均等割	79,544	1.3
株式等譲渡所得割交付金	3,191	0.0	3,191	0.0	所得割	2,580,120	40.6
地方消費税交付金	452,065	2.5	452,065	4.2	法人均等割	85,340	1.3
ゴルフ場利用税交付金	16,289	0.1	16,289	0.2	法人税割	344,857	5.4
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	2,645,368	41.7
自動車取得税交付金	56,598	0.3	56,598	0.5	うち純固定資産税	2,632,300	41.5
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	92,942	1.5
地方特例交付金	96,241	0.5	96,241	0.9	市町村たばこ税	519,831	8.2
児童手当及び子ども手当特例交付金	25,307	0.1	25,307	0.2	鉱産税	-	-
減収補填特例交付金	70,934	0.4	70,934	0.7	特別土地保有税	-	-
地方交付税	4,011,467	22.4	3,395,027	31.8	法定外普通税	-	-
普通交付税	3,395,027	19.0	3,395,027	31.8	目的税	-	-
特別交付税	616,431	3.4	-	-	法定目的税	-	-
震災復興特別交付税	9	0.0	-	-	入湯税	-	-
(一般財源計)	11,240,539	62.8	10,624,099	99.6	事業所税	-	-
交通安全対策特別交付金	11,643	0.1	11,643	0.1	都市計画税	-	-
分担金・負担金	304,487	1.7	-	-	水利地益税等	-	-
使用料	245,384	1.4	7,084	0.1	法定外目的税	-	-
手数料	163,014	0.9	-	-	旧法による税	-	-
国庫支出金	2,307,254	12.9	-	-	合計	6,348,002	100.0
国有提供交付金(特別区財調交付金)	8,178	0.0	8,178	0.1			
都道府県支出金	1,176,128	6.6	-	-			
財産収入	23,467	0.1	9,410	0.1			
寄附金	7,094	0.0	-	-			
繰入金	89,692	0.5	-	-			
繰越金	639,050	3.6	-	-			
諸収入	253,605	1.4	2,105	0.0			
地方債	1,427,273	8.0	-	-			
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-			
うち臨時財政対策債	962,473	5.4	-	-			
歳入合計	17,896,808	100.0	10,662,519	100.0			

区分		平成23年度		平成22年度	
徴収率 (%)	現・計	合計	98.6	92.2	98.4
	市町村民税	98.8	93.4	98.6	93.0
	純固定資産税	98.1	90.7	97.9	90.4

公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況	
合計	2,021,398	実質収支	-738,454
下水道	578,200	再差引収支	-822,407
上水道	26,970	加入世帯数(世帯)	7,486
工業用水道	-	被保険者数(人)	13,299
交通	-	被保険者	91
国民健康保険	280,860	1人当り	98
その他	1,135,368	保険給付費	296

(注釈)
普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

歳出の状況 (単位 千円・%)				
目的別歳出の状況 (単位 千円・%)				
区分	決算額 (A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等
議会費	260,304	1.5	-	260,304
総務費	2,150,595	12.6	31,430	1,993,335
民生費	5,841,525	34.2	41,787	2,721,636
衛生費	1,764,514	10.3	75,546	1,370,740
労働費	110,978	0.7	4,074	23,206
農林水産業費	308,196	1.8	74,368	241,323
商工費	78,948	0.5	841	77,338
土木費	1,848,012	10.8	842,104	1,254,939
消防費	479,237	2.8	17,985	465,633
教育費	1,908,432	11.2	182,591	1,647,336
災害復旧費	-	-	-	-
公債費	2,317,035	13.6	-	2,257,633
諸支出費	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	17,067,776	100.0	1,270,726	12,313,423

性別別歳出の状況 (単位 千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	9,174,892	53.8	6,227,482	6,084,605	52.3
人件費	3,180,951	18.6	2,984,945	2,967,841	25.5
うち職員給	1,943,363	11.4	1,791,261	-	-
扶助費	3,676,906	21.5	984,904	981,160	8.4
公債費	2,317,035	13.6	2,257,633	2,135,604	18.4
元利償還金	2,316,946	13.6	2,257,544	2,135,515	18.4
内 うち元金	1,972,377	11.6	1,913,035	1,791,009	15.4
うち利子	344,569	2.0	344,509	344,506	3.0
一時借入金利子	89	0.0	89	89	0.0
その他の経費	6,622,158	38.8	5,648,995	4,557,313	39.2
物件費	2,354,191	13.8	1,723,699	1,430,530	12.3
維持補修費	109,672	0.6	99,181	99,181	0.9
補助費等	1,644,776	9.6	1,545,261	1,336,378	11.5
うち一部事務組合負担金	1,034,580	6.1	1,034,580	1,006,197	8.7
繰出金	1,994,428	11.7	1,782,254	1,691,224	14.5
積立金	510,291	3.0	498,600	-	-
投資・出資金・貸付金	8,800	0.1	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	1,270,726	7.4	436,946	-	-
うち人件費	27,732	0.2	24,701	-	-
普通建設事業費	1,270,726	7.4	436,946	-	-
うち補助	580,273	3.4	63,227	-	-
うち単独	587,614	3.4	359,054	-	-
災害復旧事業費	-	-	-	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	17,067,776	100.0	12,313,423	-	-

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

平成23年度 福岡県小郡市

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	17,903	17,083	820	809	90	19,231	
2 住宅新築資金等貸付事業特別会計	10	0	9	9	-	1	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

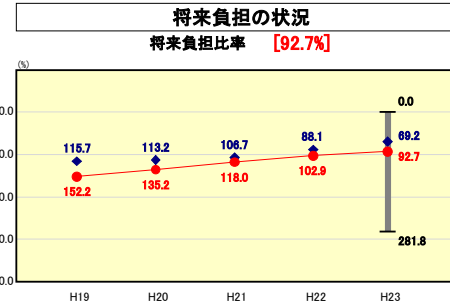
平成23年度

福岡県小郡市

人口	59,227人(H24.3.31現在)	実収赤字比率	-%
面積	45.50km ²	連結実収赤字比率	-%
入総額	17,896,808千円	実収公債費比率	13.9%
出総額	17,067,776千円	将来負担比率	92.7%
支支	817,964千円	市町村類型	H19 II-1 H20 II-1 H21 II-1 H22 II-1 H23 II-1
標準財政規模	11,421,016千円		
地方債現在高	19,231,394千円		

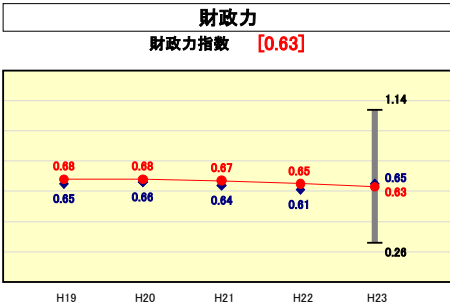


※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実収公債費比率及び将来負担比率を算出してない団体については、グラフを表記しない。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。



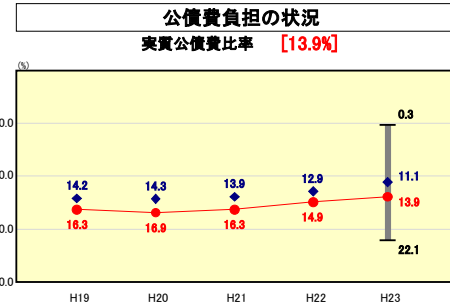
将来負担比率の分析

地方債の発行抑制や公的資金補償金免除線上償還実施に伴う地方債残高の減少や、財政調整基金等への積立を実施したことによる基金残高の増加により、将来負担比率は前年度より10.2ポイント改善した。しかしながら、類似団体平均と比較すると依然として高い数値となっているため、今後も市債発行を抑制するなどして、地方債残高の確実な縮減を図っていく。



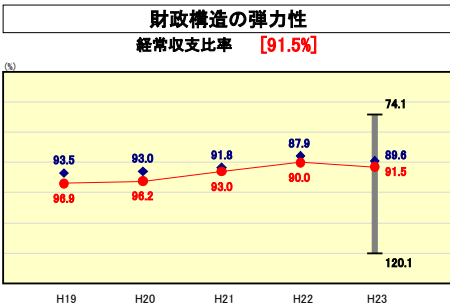
財政力指数の分析

平成23年度においては、企業業績の回復により収入額は増加しているものの、生活保護費・社会福祉費・高齢者保健福祉費等の需要額が歳入増加分を上回る増加となっているため、財政力指数は前年度より0.02ポイント低下している。今後も社会保障・福祉関係経費の伸びは続くことが予想されるため、工業団地を整備するなどの企業誘致を推進し、財政基盤の強化を図っていく。



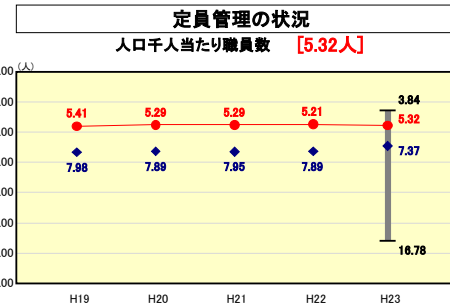
実収公債費比率の分析

実収公債費比率については、前年度より1.0ポイント改善しているものの、単年度では前年度より0.2ポイント増加している。これは、清掃施設「クリーンヒル宝満」建替えによる公債費負担が前年度より約1億円増加したことによるものである。類似団体平均と比較しても高い水準であるため、地方債発行額を当該年度元金償還額以下に抑制し、公債費負担の適正化を図っていく。



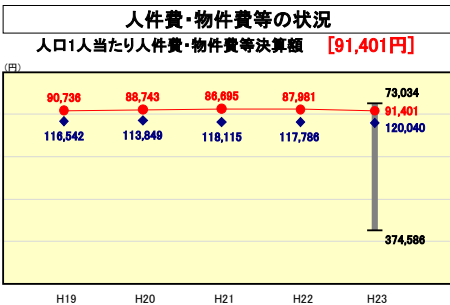
経常収支比率の分析

清掃施設「クリーンヒル宝満」建替えに伴う公債費負担の増加に加え、各特別会計への繰出金が前年度から増加したことにより、経常収支比率は前年度より1.5ポイント上昇している。また、類似団体と比較してもその平均を上回る状況が続いているため、引き続き経常経費の削減を図ると共に、市税等の徴収強化を図り、自主財源の確保を行っていく。



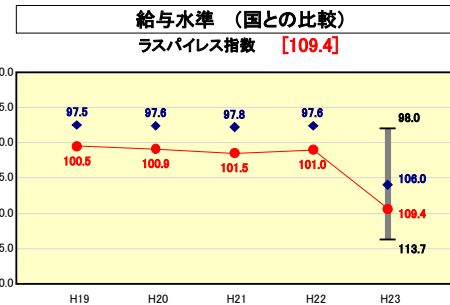
人口千人当たり職員数の分析

行政改革行動計画及び市長マニフェストに基づく職員数の削減を実施してきたため、人口千人当たりの職員数が類似団体平均を下回っている。今後も適正な定員管理に努めていく。



人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析

人件費・物件費等については、職員数の削減や臨時職員賃金の抑制により、人件費・物件費等決算額の人口1人当たりの金額が類似団体平均を下回っている。今後も事務事業及び組織機構の見直しを通じて、人件費・物件費の適正な水準を維持していく。



ラスパイレース指数の分析

国家公務員の給与削減措置と同様の削減措置を行っていないため、ラスパイレース指数が8.4ポイント上昇している。当市のラスパイレース指数は全国的に見ても高い水準であるため、類似団体等の給与の状況を踏まえ、給与水準の適正化を図っていく。

(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成23年度

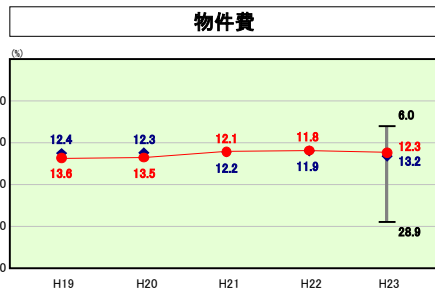
福岡県小郡市

経常収支比率の分析

人口	59,227	人(H24.3.31現在)	実質赤字比率	-	%
面積	45.50	km ²	連結実質赤字比率	-	%
入総額	17,896,808	千円	実質公債費比率	13.9	%
出総額	17,067,776	千円	実質負担比率	92.7	%
実収支	817,964	千円	市町村類型	H19 II-1 H20 II-1 H21 II-1	
標準財政規模	11,421,016	千円	(年度毎)	H22 II-1 H23 II-1	
地方債現在高	19,231,394	千円			

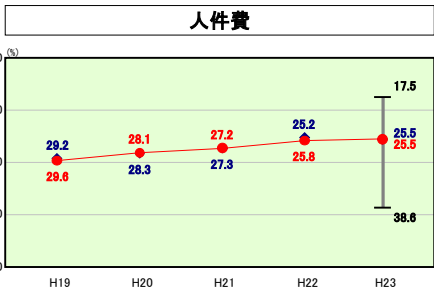


※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。



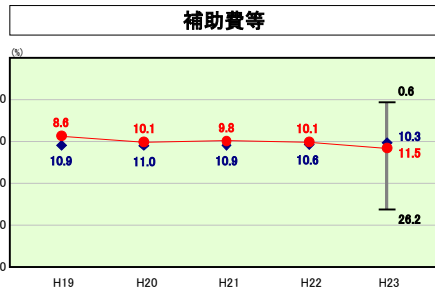
類似団体内順位 78/195 全国平均 13.1 福岡県平均 12.7

物件費の分析概
物件費については、基幹システム及びPC更新に伴う使用料及び賃借料や委託料の増加により前年度より0.5ポイント上昇しているものの、類似団体平均を0.9ポイント下回っている。今後も経常経費を抑制すると共に、外部への業務委託については費用対効果の検証を行うなどして、物件費の抑制を図っていく。



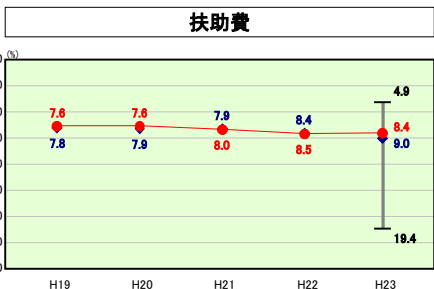
類似団体内順位 106/195 全国平均 25.4 福岡県平均 22.1

人件費の分析概
前年度より0.3ポイント減少しているが、主な要因は職員の年齢別構成の変化に伴う給料の減少によるものである。今後も適正な職員定数を維持していくとともに、委員数や委員報酬等について必要な見直しを行っていく。



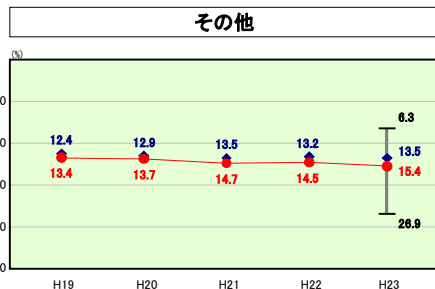
類似団体内順位 108/195 全国平均 10.1 福岡県平均 10.5

補助費等の分析概
前年度から1.4ポイント増加しているが、主な要因は一部事務組合が行ったグリーンヒル宝満(一般廃棄物処理施設)の建替に伴う公債費負担の増加によるものである。一部事務組合の運営費に対する負担金については、事業内容・組織体制の見直しによる負担金の削減に努めるとともに、各種団体への補助交付金については、その効果を検証し、過大な財政支援とならないよう取組を進める。



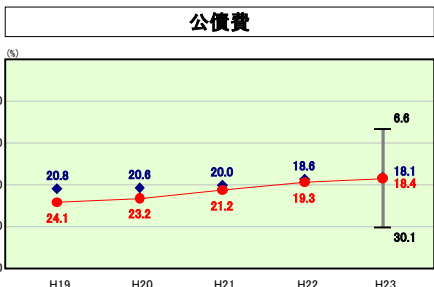
類似団体内順位 66/195 全国平均 10.5 福岡県平均 12.8

扶助費の分析概
前年度より0.1ポイント減少しているものの、決算額は前年度より約5.6%増加しており扶助費の増加傾向は今後も続いていくことが予想される。類似団体平均と比較すると0.6ポイント下回っているが、これは生活保護費が類似団体よりも少ないことが要因である。今後も、国・県等の動向を注視しながら、過度の財政出動とならないよう支出の適正化に努める。



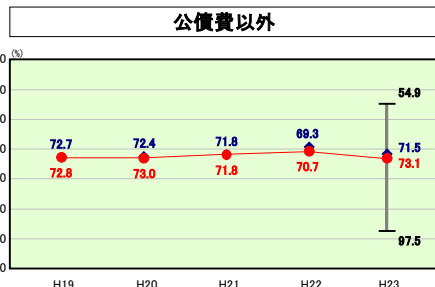
類似団体内順位 149/195 全国平均 12.2 福岡県平均 11.2

その他の分析概
15.4ポイントの内訳は、繰出金14.5ポイントと維持補修費0.9ポイントとなっており、前年度よりも0.9ポイント増加している。特に繰出金については、前年度よりも0.7ポイントの増加となっており、後期高齢者医療広域連合への負担金や介護保険事業特別会計への繰出の増がその要因となっている。今後、施設の維持補修費が増加していくことが予想されるため、計画的な維持補修の実施を行うとともに、各特別会計においては独立採算の原則に則った財政運営に努めていく。



類似団体内順位 113/195 全国平均 19.0 福岡県平均 21.9

公債費の分析概
前年度より0.9ポイント減少しているが、主な要因は公的資金補償金免除繰上償還を実施したことによる起債償還額の減及び利率負担の減少によるものである。類似団体と比較すると、その差は年々小さくなってきてはいるものの、依然として0.3ポイント上回っている状況であり、新規の地方債発行額を当該年度元金償還額以下に抑え、市債残高を確実に減らしていく。



類似団体内順位 110/195 全国平均 71.3 福岡県平均 69.3

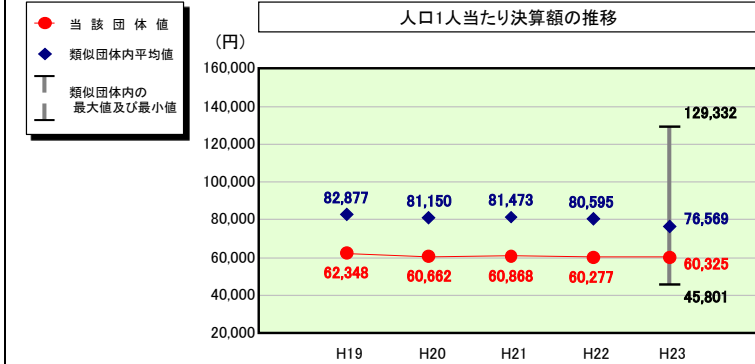
公債費以外の分析概
公債費以外の経常収支比率は、前年度から2.4ポイント上昇しており、類似団体平均も1.6ポイント上回っている。近年は、特別会計への繰出金や一部事務組合への負担金の伸びが顕著となっており、一般会計だけでなく、特別会計及び一部事務組合における事務事業・組織機構の見直しを行い、経常経費の改善を図る。また、市税等の徴収強化や使用料等の見直しによる自主財源の確保を図っていく。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成23年度

福岡県小郡市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



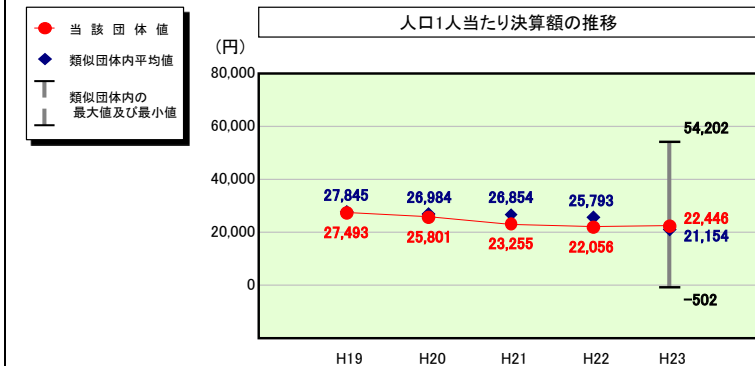
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額		人口1人当たり決算額	
	(千円)	当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	3,180,951	53,708	69,188	▲22.4
賃金(物件費)	138,780	2,343	4,522	▲48.2
一部事務組合負担金(補助費等)	376,662	6,360	5,753	10.6
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	926	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	3	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	107,878	1,821	3,026	▲39.8
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	27,732	468	1,451	▲67.7
▲退職金	▲259,157	▲4,376	▲8,301	▲47.3
合計	3,572,846	60,325	76,569	▲21.2

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	5.32	7.37	▲2.05
ラスパイレズ指数	109.4	106.0	3.4

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

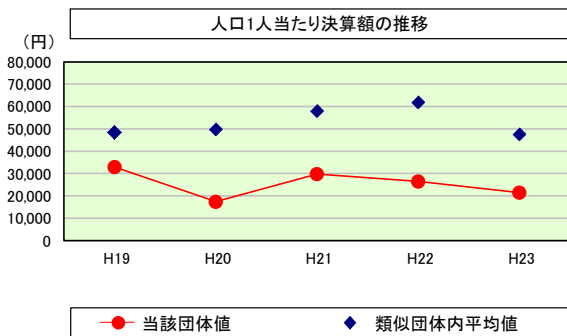


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額		人口1人当たり決算額	
	(千円)	当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
元利償還金の額(繰上償還額等を除く)	2,194,917	37,059	44,862	▲17.4
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	16	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの(年度割相当額)	-	-	44	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	539,957	9,117	12,261	▲25.6
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金	11,766	199	2,838	▲93.0
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	344,875	5,823	1,470	296.1
一時借入金利子(同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	89	2	15	▲86.7
▲特定財源の額	▲59,402	▲1,003	▲5,472	▲81.7
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲1,702,771	▲28,750	▲34,880	▲17.6
合計	1,329,431	22,446	21,154	6.1

※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

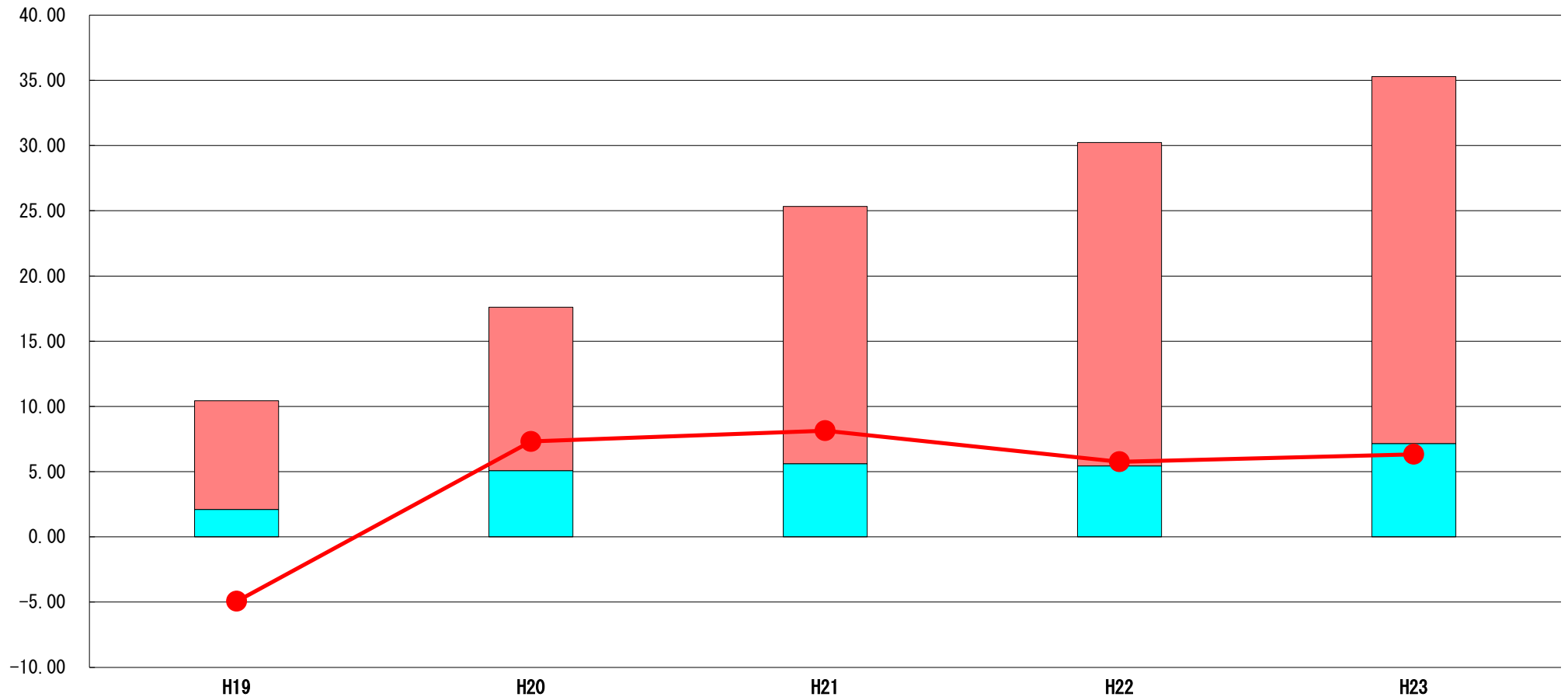
	当該団体決算額		人口1人当たり決算額			
	(千円)	当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H19	1,941,887	32,947	▲1.7	48,408	▲7.7	6.0
うち単独分	1,239,232	21,026	17.1	26,937	▲11.7	28.8
H20	1,025,674	17,394	▲47.2	49,774	2.8	▲50.0
うち単独分	637,739	10,815	▲48.6	26,739	▲0.7	▲47.9
H21	1,756,119	29,750	71.0	58,009	16.5	54.5
うち単独分	798,875	13,534	25.1	32,190	20.4	4.7
H22	1,562,987	26,432	▲11.2	61,882	6.7	▲17.9
うち単独分	874,875	14,795	9.3	32,175	0.0	9.3
H23	1,270,726	21,455	▲18.8	47,569	▲23.1	4.3
うち単独分	587,614	9,921	▲32.9	26,255	▲18.4	▲14.5
過去5年間平均	1,511,479	25,596	▲1.6	53,128	▲1.0	▲0.6
うち単独分	827,667	14,018	▲6.0	28,859	▲2.1	▲3.9

(5) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）




平成23年度

福岡県小郡市

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H19	H20	H21	H22	H23
 財政調整基金残高		8.33	12.53	19.73	24.79	28.12
 実質収支額		2.11	5.07	5.61	5.44	7.16
 実質単年度収支		▲ 4.94	7.31	8.14	5.75	6.33

分析欄

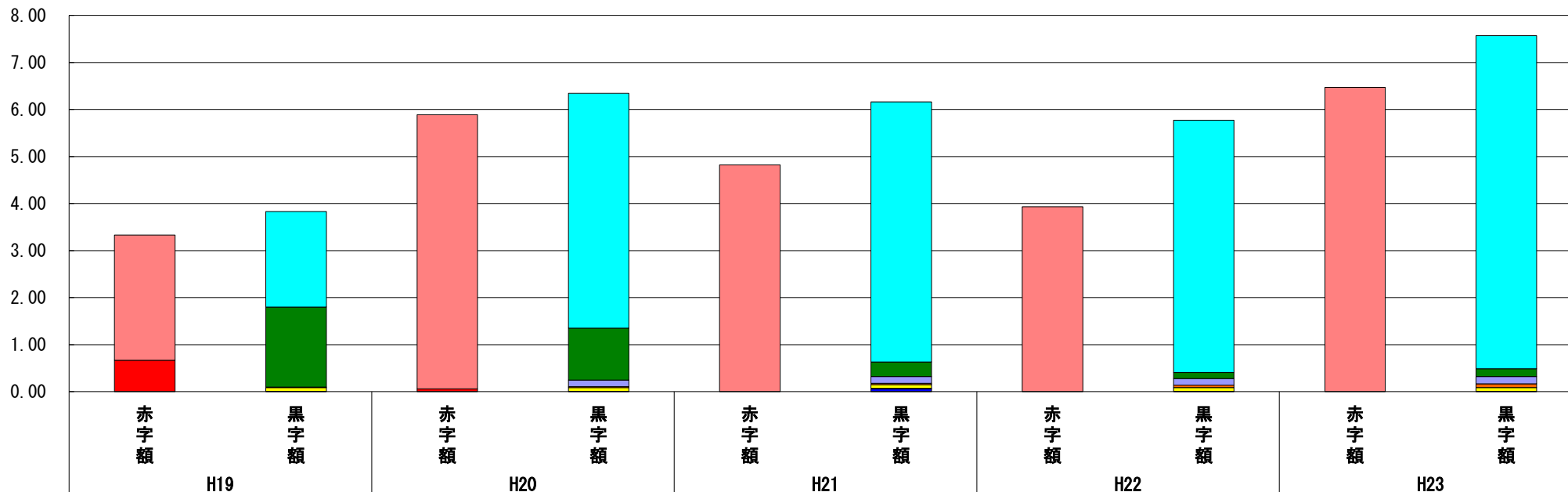
平成23年度末の財政調整基金残高は、23年度に4億円の積立を行った結果、32億1,190万円まで増加している。また、平成23年度の実質収支額と実質単年度収支額は、それぞれ8億1,796万円と7億2,265万円となっており、どちらも前年度を上回っている。これらの主な要因としては、歳入では市税収入等の持ち直しや地方交付税の増額、歳出では普通建設事業の抑制による投資的経費の減少が挙げられる。

(6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成23年度

福岡県小郡市

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

会計	年度	H19	H20	H21	H22	H23
国民健康保険事業		▲ 2.66	▲ 5.83	▲ 4.82	▲ 3.93	▲ 6.47
一般会計		2.03	4.99	5.53	5.36	7.08
介護保険事業（保険事業勘定）		1.70	1.10	0.31	0.13	0.17
後期高齢者医療事業		-	0.14	0.14	0.14	0.15
介護保険事業（介護サービス事業勘定）		0.01	0.02	0.03	0.05	0.08
住宅新築資金等貸付事業特別会計		0.08	0.08	0.08	0.08	0.08
下水道事業特別会計		0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
その他会計（赤字）		▲ 0.67	▲ 0.06	-	-	-
その他会計（黒字）		-	-	0.06	0.00	-

分析欄

平成23年度において、実質赤字を計上している特別会計は国民健康保険事業特別会計のみであり、赤字額は7億3,845万円となっている。

一方、一般会計を含むその他の会計については実質黒字となっており、国民健康保険事業特別会計を除く全会計の連結実質収支は、8億6,543万円となっている。

全会計を合計した実質収支は1億2,698万円の黒字となっているが、黒字額は平成22年度よりも8,310万円の減額となっている。

国民健康保険事業特別会計は、平成16年度から単年度赤字（平成21年度と22年度を除く）を計上しており、慢性的な赤字状態となっている。

国民健康保険事業特別会計の赤字は、医療費の伸びと、景気低迷からくる個人所得の減少による保険税収入の減少が原因であるため、レセプト点検を強化するなどして医療費の適正化を図るとともに、平成24年4月からは保険税率を改定し、収支の改善を図る。

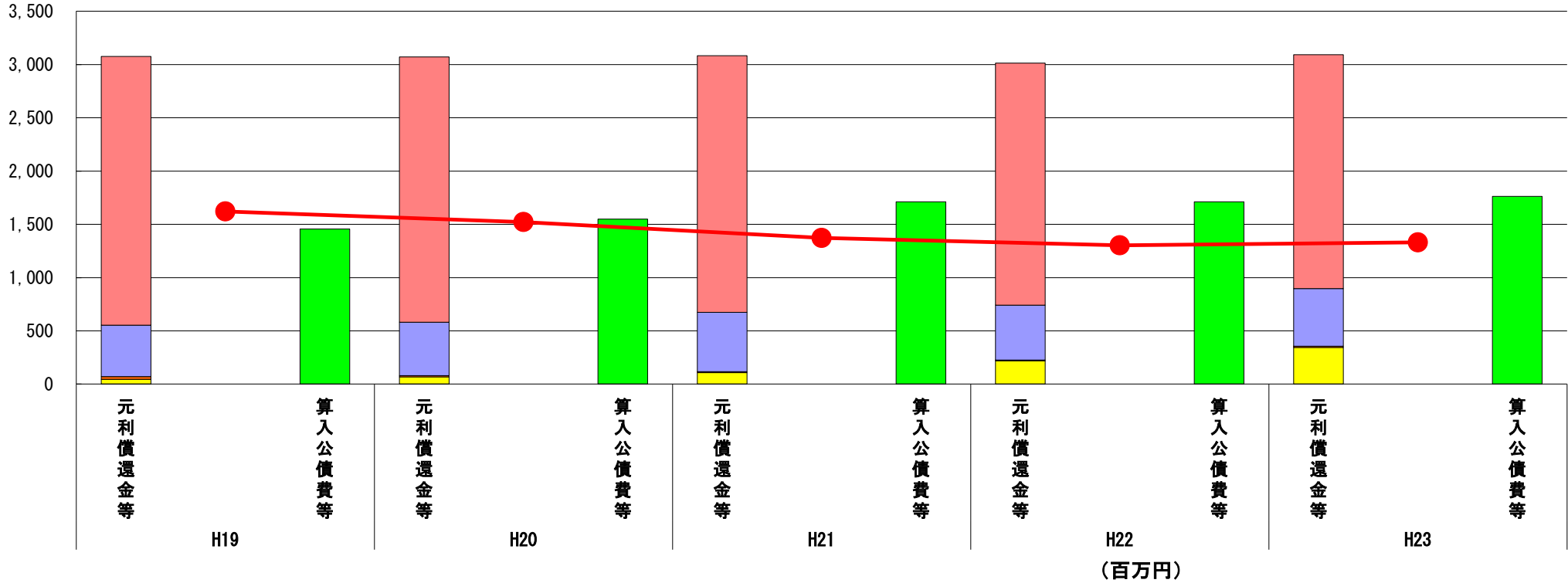
※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成23年度

福岡県小郡市

(百万円)



分子の構造		年度	H19	H20	H21	H22	H23
元利償還金等 (A)	元利償還金		2,524	2,491	2,408	2,272	2,195
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		482	501	558	516	540
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		26	12	10	7	12
	債務負担行為に基づく支出額		43	67	107	219	345
	一時借入金の利子		2	1	0	0	0
算入公債費等 (B)	算入公債費等		1,456	1,550	1,711	1,711	1,762
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		1,621	1,522	1,372	1,303	1,330

分析欄

実質公債費比率の分子の中で比率が高いのは、地方債の元利償還金である。これについては、利率の高い地方債の繰上償還や低利率資金への借換、新規発行額の抑制などを行い、年々減少しているところである。一方、下水道事業債の元利償還金に対する繰出金や、一部事務組合等が実施した事業に対する債務負担行為支出額は前年度よりも増加している。

今後も継続して公債費対策を行うとともに、特別会計や一部事務組合に対する負担の在り方を検証し、適正な負担に努める。

※平成19年度決算と平成20年度決算の元利償還金は特定財源の額を控除しており、満期一括償還地方債に係る年度割相当額は減債基金積立不足算定額を含んでいる。

※平成21年度決算以降の算入公債費等は特定財源の額を含んでいる。

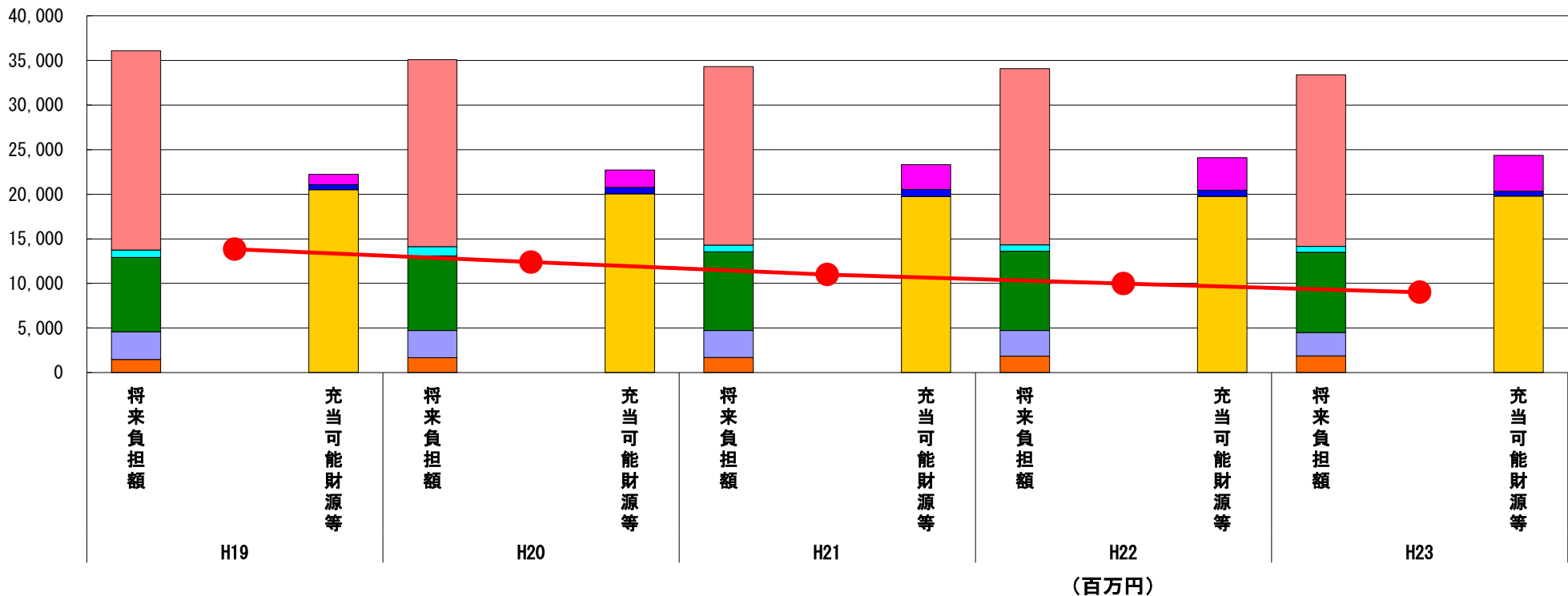
※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成23年度

福岡県小郡市

(百万円)



分子の構造		年度	H19	H20	H21	H22	H23
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		22,353	20,986	20,034	19,776	19,231
	債務負担行為に基づく支出予定額		828	1,022	753	716	668
	公営企業債等繰入見込額		8,351	8,377	8,814	8,885	9,008
	組合等負担等見込額		3,105	3,065	3,018	2,868	2,621
	退職手当負担見込額		1,454	1,654	1,707	1,852	1,862
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		1,154	1,943	2,803	3,662	4,050
	充当可能特定歳入		591	733	796	697	536
	基準財政需要額算入見込額		20,499	20,038	19,735	19,759	19,788
(A) - (B)	将来負担比率の分子		13,848	12,391	10,991	9,979	9,016

分析欄

将来負担比率の分子の中で比率が高いのは、一般会計等に係る地方債現在高である。地方債現在高については、平成27年度末で175億円以下とする目標を掲げており、目標達成のための取り組みを鋭意進めているところである。

次に比率が高いのは、公営企業債等繰入見込額である。これは、下水道事業債に対する一般会計からの繰出金見込額であるが、下水道整備事業は現在も継続中であるため、年々増加しているところであり、この傾向は今後も続く見込みである。

今後も、安定した財政運営を行うにあたり、地方債に過度に依存することがないように、施設等建設事業は計画的に進めていく。

※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。